Taisei
海南高校 大成校舎育友会
２０１０年度冬号 2011年1月1日発行(通算第4号)

今年も積極的に前進！

謹賀新年

あけましておめでとうございます。
旧年中は、育友会活動に対して格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申しあげます。
大成校舎育友会は、本年も地域と学校と共に益々躍進したいと思っています。
皆様のご健康とご多幸をお祈り申しあげるとともに、本年も変わらぬご厚誼の程、よろしくお願いいたします。

高等学校PTA指導者研修会に参加して

12月4日～5日、白浜で開催された高等学校指導者研修会に私たち保護者5人と小藪教頭の6人で参加しました。
ここで、まず報告しなければならないことは、2日目の分科会（健全育成とPTA）で、我が大成校舎の西田会長が『地域に根差した学校を目指して』と題し、発表してくれたことです。多少緊張はあったように思いますが、その堂々たる姿は「さすが！」の一言でした。
また、夜の夕食・交流会のすごいことと言ったら…。圧倒される人数の中で行われた大宴会でしたが、萎縮するどころかその場に溶け込み、海南校舎や分校の保護者はもちろん、星林・耐久・東高校など他校の保護者ともすっかり意気投合し、活発な意見交流？が出来ました。これも、さすが大成校舎PTAでした。2日間、みっちりの研修会で、学習に交流に大変有意義なものになりました。 ［副会長 古居文子］

西田会長 高P連指導者研修会で発表！

古居副会長のレポートにもあるように、西田博昭会長が、和歌山県高等学校ＰＴＡ連合会指導者研修会「健全育成とＰＴＡ」の部で実践発表を行いました。
「地域に根ざした学校をめざして～学校・家庭・地域－きのくに共育コミュニティとの連携～」の題で、文化祭、夜間や登校時の指導、図書館開放、保育所・小中学校育友会との連携、生徒のボランティアや保育園児との交流等について説明しました。パワーポイント担当の古居副会長との息もぴったりで大変わかりやすい発表で大好評でした。

生徒会・育友会主催

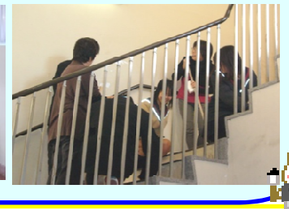
ホール試食会・授業参観 親子で大掃除

12月8日(水)、生徒会と育友会合同の行事を行いました。

試食会では、今年度から食堂の運営をお願いしている南陽食品さんのメニューを頂きました。
授業参観では、役員で全教室の授業を見学しました. 義務教育ではない高校での参観は珍しいことなので、生徒も先生方も少し緊張していたと思います。

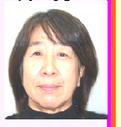
大掃除では生徒全員にお掃除グッズのよく落ちるスポンジを配り、今回のテーマ「廊下・階段の床磨き」をしました。最初は少し取り掛かるのに時間がかかりましたが、一応の成果はあったと感じました。
全日程終了後、生徒会と育友会の意見交換会があり、来年度に繋げるための意見が多数出されました。
育友会ではこのイベントを大成校舎の恒例行事として考えています。保護者の皆様の多数のご参加をお待ちしています。
［副会長 井岡成美］

【当日の参加者】
試食会：14人、授業参観：30人、大掃除：17人



「中国語講座」 一般受講者紹介①

中国語講座は、生徒と一般の方々が机を並べ学んでいる講座です。今年は生徒１２名、一般の方９名が受講しています。今回は、受講の者の一人、川内和子さんに講座や生徒のことなど感想を書いて頂きました。
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
「你好！（こんにちは）」毎回楽しみに中国語講座に参加させて頂いています。
中国語を学ぶだけでなく中国の文化や生活習慣等についてのお話をお聞きするのも、とても興味深いものがあります。また私自身は県外から移ってきたもので、大成校舎の存在もよく知りませんでした。でもこの講座を受けることによって自分の母校のように、とても身近な高校となりました。地域住民の私たちと一緒に学んでいる高校生達も明るく、現代の高校生気質を少しの時間ですが垣間見ることができることも楽しみです。



このような機会を与えて下さっている大成校舎にとても感謝しています。
［川内和子］

お知らせ

次回は「卒業おめでとう」号です。
３年生の保護者の皆さんにはメッセージをお願いします。詳しくはまた連絡します。

絵本よみかたりに挑戦！

11月20日(土)午後、本校舎図書館で『お父さんのよみかたり講座』2回目が開催されました。
今回は、「読みかたりチャレンジ」という企画に参加させて頂き、初心者である私も皆さんの前で絵本の読みかたりに挑戦させて頂きました。一番の驚きであったことは、絵本に込められている真の内容がとても奥深いことです。全くこういう経験がなかった私は、絵本の読みかたりを子守歌の延長線上にあるもの程度の認識しか持っていませんでした。それ故、「読みかたりが非行防止に役立つ」と言われても関連性がイメージできませんでした。しかしながら、今回、講師の先生方が色々と解説して下さったり、実演して下さったりして、絵本のストーリーには、家族、親子の繋がりの大切なところが織り込まれていること、そしてそれは子供達が小さい時に頭にインプットしておくべきであること、その方法として読み聞かせがとても有益であることが理解できました。とにかく親子間、家族間、師弟間に隔たりを感じる昨今です。「 絆(きずな)」の存在を思い起こし、目には見えないけれどみんな繋がって存在しているのだ、そんなことを思いながら帰路につきました。 ［副会長 松本守信］

図書館ボランティアさん紹介⑤

皆様も御存知の通り、大成校舎の図書館が地域に開放されました。私はその図書館ボランティアの仲間入りをする機会を得ました。6月オープンより半年になりますが、私には何も分からないままの出発でしたが、その間、読みかたりボランティアさん始め西署のお巡りさんによる絵本の読みかたりが現在まで2回ありました。又新しくお父さんが二人、よみかたりに挑戦して下さいました。初めてとは思えない程心がこもっていて感動しました。私も子供が小さいとき、子守歌代わりに本読みをしました。時には疲れて同じ所を読んだり、途中で子供より先に眠ってしまったこともありました。学校へ行くようになった頃ある学級で読みかたりの取り組みがあり、読んだ本の感想とか子供の様子など書いて出しますと先生からお返事を頂いて・・・ 交換日記の様に交流した時もありました。今は懐かしく思い出されます。
地域のお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、一度第3土曜日の2時から3時の間、読みかたりイベントに参加下さいませんか。きっと子供たちや孫さんたちに「自分も読んであげたい」という気持ちになられる事と思います。
お待ちして居ります ［寺中シゲミ］

この新聞は人権共育部が担当しています。ご意見お待ちしています。［古居・山本・田中・板倉・堀江・谷口・大西］
育友会ホームページもご覧ください http://taiseipta.fc2web.com/

ノロウィルスやインフルエンザが流行傾向にあります。生徒に配布している「保健だより」をご活用ください